

平成26年度6月補正予算の概要

骨格予算から肉付け後予算へ

■一般会計補正予算(第1号)

補正予算額(肉付け予算) **4億3,412万7千円**

(うち公約実現化プラン分 **3億2,426万1千円**)

補正後予算額(骨格+肉付け予算) **325億8,479万2千円**

平成26年度一般会計当初予算は、2月に市長選挙を控えていたため、義務的経費、経常的経費及びすでに着手している継続事業等を中心に「骨格予算」として編成していました。

今回の6月補正予算は、「肉付け予算」として、政策的な判断を要した経費に加え、新市長就任後に策定された「平成26年度版 公約実現化プラン」に掲げられた事業のうち、早期に着手すべき事業や重点的に実施すべき施策を中心に編成しています。

■特色～“豊かさ実感のいとしま”へ64の新規・拡充事業をいち早く予算化

本補正予算では、「平成26年度版 公約実現化プラン」に掲げられた11の施策のうち特に「住みたい、住み続けたい、定住の促進」、「農業、漁業、商工業の育成と働く場の創出」、「ブランド糸島の確立」などの施策を重点的に、いち早く取り組む事業として64の新規・拡充事業に総額約3億2千万円と債務負担行為を計上しています。

また、政策的な判断を要するため当初予算での計上を控えていた経費についても、実施すべき施策と判断し総額約1億5千万円を計上しています。

なお、補正財源としましては、国県支出金、市債、予備費などを活用し、財政調整基金からの繰り入れは最小限にとどめています。

■肉付け後予算のすがた ～予算規模は、ほぼ前年度当初と同規模

本補正予算(肉付け予算)の追加により平成26年度の通常予算となりますが、前年度当初予算と比較しますと2,777万円、0.1%の減で、ほぼ前年度並みの予算額となっています。

平成26年度			平成25年度	比較 (A-B)
当初予算額 【骨格】	6月補正額 【肉付け】	補正後予算額 【肉付け後】(A)	当初予算額 (B)	
321億5,066万円	4億3,413万円	325億8,479万円	326億1,256万円	△2,777万円 (△0.1%)

■主な補正事業

1 公約実現化プランに掲げられた新規事業のうち特色あるもの

施策	公約 No	事業名	予算額	所管課
子育て支援と青少年健全育成	No6	子ども医療費助成事業	292 万円	(子ども課)
	No14	臨床心理士学校巡回事業	176 万円	(学校教育課)
糸島の豊かな自然を守り文化を継承	No19	松林保全アダプト事業	360 万円	(農林土木課)
	No27	伊都国歴史博物館開館 10 周年記念事業	230 万円	(文化課)
	No28	糸島方言かるた制作事業	233 万円	(文化課)
	No29	多目的ホール整備事業	500 万円	(文化課)
10万都市「いとしま」の社会・生活環境基盤の整備	No30	運動公園等整備事業	680 万円	(経営企画課)
	No35	市営渡船ひめしま代替建造事業(渡船事業特別会計)	378 万円	(地域振興課)
市民協働による防災・安全安心のまちづくり	No41	原子力災害広域避難経路図作成事業	120 万円	(危機管理課)
	No43	防災指導員配置事業	200 万円	(危機管理課)
	No44	ため池侵入防止柵設置事業	300 万円	(農林土木課)
住みたい、住み続けたい、定住の促進	No56	糸島市マイホーム取得奨励金	債務負担行為	(学研都市づくり課)
	No57	ご当地ナンバー導入事業	418 万円	(税務課)
九州大学を生かした学校教育の充実と学術研究都市の構築	No76	九州大学学生チャレンジショップ支援事業	100 万円	(学研都市づくり課)
	No81	土曜日の教育活動推進事業	352 万円	(学校教育課)
農業、漁業、商工業の育成と働く場の創出	No87	新規就農定着支援事業	70 万円	(農業振興課)
	No88	糸島市就農支援事業	450 万円	(農業振興課)
	No92	農商工連携事業補助金	309 万円	(商工振興課)
	No93	プレミアム付商品券発行補助金	300 万円	(商工振興課)
ブランド糸島の確立	No96	水産物ブランド化推進事業	50 万円	(水産振興課)
	No97	糸島農産物ブランド化推進活動支援事業	230 万円	(農業振興課)
	No98	産直施設活性化事業	110 万円	(農業振興課)
	No100	いいね糸島PR発信事業	291 万円	(シティセールス課)
	No107	おもてなし観光推進事業	275 万円	(シティセールス課)

※ 詳細は、「平成26年度版 公約実現化プラン」を参照してください。

2 公約実現化プラン以外の政策的経費

() は、所管課

○19p 庁舎等改修事業 570 万円

平成 27 年 3 月末の二丈支所、志摩支所廃止に伴う二丈庁舎、志摩庁舎の新たな利活用に向けた設計を行います。平成 27～28 年 6 月改修工事予定。(生涯学習課)

○19p 新庁舎整備事業(新庁舎整備基本構想・基本計画策定委託) 156 万円

築後 43 年を経過した現庁舎に替わり、防災拠点としての機能を有し、市民サービスの更なる向上に対応できる新庁舎の整備に向け基本構想・基本計画を策定します。

平成 27 年度までの 2 か年(債務負担行為設定)、総額 312 万円。(管財契約課)

○21p 市民まつり事業 1,100 万円

10 月 4、5 日に開催予定の「第 4 回糸島市民まつり」の運営を助成するため補助金を交付します。(地域振興課)

○21p コミュニティ推進事業(行政区等公民館及び児童遊園地施設費等補助金) 1,500 万円

行政区や自治会の公民館の建て替えや改修、児童遊園地整備などのため事業費の 25% (上限 500 万円) を助成します。(地域振興課)

○27p 児童健全育成推進事業 239 万円

前年度に実施したアンケート調査の結果を参考に、幼児期の学校教育(幼稚園)・保育・地域の子育て支援について「糸島市子ども・子育て支援事業計画」(平成 26～30 年度まで 5 か年間) を策定します。(子ども課)

○41p 波多江駅周辺整備事業(予備設計及び事業認可図書作成業務委託) 1,042 万円

波多江駅南口からのバリアフリー化(自由通路整備、エレベータ設置)に向けて、予備設計及び事業認可図書を作成します。(都市整備課)

3 その他

○21pほか 社会保障・税番号制度導入事業 総額 8,249 万円

〈一般会計〉21p 住民基本台帳システムほか 6,562 万円、23p 固定資産税システム分 197 万円、〈国保特会〉国民健康保険事業分 640 万円、〈介護特会〉介護保険事業分 610 万円、〈後高特会〉後期高齢者医療分 240 万円

平成 28 年 1 月の運用開始が予定されている社会保障・税番号制度(通称、マイナンバー制度)の導入に向け、住民基本台帳システムや地方税務システムをはじめとする関連するすべての電算システムの改修を行います。(情報政策課)

○48p 予備費 △1 億 7,563 万円

当初予算 2 億 2,882 万円、補正後 5,319 万円。(財政課)

■歳入 財政調整基金繰り入れ 1 億 4,000 万円

(前年度当初予算 4 億 6,100 万円、前年度比△3 億 2,100 万円)

■渡船事業特別会計 補正額 2,865 千円の追加

船舶設計委託 378 万円